夢振だより

特定非営利法人 徳之島「夢」振興会議

第6号

Yumeshin

2007年6月号

憲章

みんなが自分の「夢」を持っている
「夢」を持ち続けることは生きる証
ふくらんだ「夢」は明日への力となる
「夢」の実現には努力がいる
みんなの「夢」は日本中の人の「夢」につながる
徳之島の「夢」を世界の「夢」の輪にしよう

発行所
NPO法人徳之島「夢」振興会議
編集　松田周三
〒151-0072　東京都渋谷区
幡ヶ谷3-65-15
TEL/FAX　03-3299-3650
徳之島事務所
〒891-7101　鹿児島県大島郡
徳之島町亀津1081重岡堯夫方
TEL/FAX　0997-83-3090

http://www.yumeshin.org
「夢」振興会議のホームページでもごらんになれます

次の世代の『夢』のために

徳之島「夢」振興会議理事長　**徳田昌則**

徳田昌則理事長

徳之島「夢」振興会議（通称、「夢」振）の考え方とその活動ぶりは、ようや徳之島地元の皆さんにも、それなりに知られて来たように思われます。そのことに最も実質的に貢献してくれたのは、徳之島全島を花一杯にしようという意気込みで当会議の村岡清男氏をリーダーとして精力的に活動しているフラワーロードプロジェクトでしょう。お陰様で、徳之島地元にも「夢」振の会員が一挙に10人ほど増え、さらに活動を広める下地が出来て参りました。今回の会報は、その成果を中心に編集されております。

NPO法人化を契機に、さらに様々な事業の展開を考えておりますが、その重要な柱の一つは、一口で言えば、次の世代の『夢』作りに貢献することだと思います。既に、フラワーロードプロジェクトでは、全島の小中高の新入生一人一人に、それぞれの夢を育てて欲しいとの祈りを込めて、花の苗をプレゼントし、記念の植樹をして貰っています。次の計画は、島の豊かな自然、古代、琉球時代さらには戦争体験などを含む島の歴史、島口や島唄を含む独自の島の文化などについて、記録を整理し、様々なレベルの読み物を作って、子供たちに読んで貰うというものです。もちろん、若い親御さん達やあるいは学校の先生方にも読んで貰えれば最高です。教育委員会を始め、島の様々な専門家や有識者の方々のご協力も得つつ、「夢」振の全能力を傾注して島の宝となるようなものを作り、みんなの『夢』づくりに貢献したいものです。

島だけではなく、ヤマトゥにいる子供たちの『夢』づくりもお手伝いしたいと思っています。一つは、以前にもご提案しましたが、地元のご協力を得て、ヤマトゥにすむ徳之島二世以降の子供たちのおじいちゃんやおばあちゃんのふるさとを訪ね、自分たちのルーツを探す旅の企画です。その体験が、それまで徳之島のことなど全く知らなかった周囲のヤマトゥの子供たちにも伝染し、さらに多様な『夢』の拡がりをもたらしてくれることでしょう。

そういう活動のきっかけにできそうな企画があります。徳之島出身者で作る関東徳州会が10月末に東武動物公園で、創立60周年の記念イベントを企画しています。子供たちが参加できる場もあり、工夫を凝らして、次の世代の『夢』作りにつなげたいものです。

益満友忠作

徳之島のフラワーロード事業報告特集